

# ワイヤレスアクセスポイントのパフォーマンスを最適化する設定 パケットキャプチャ

## 目標

ワイヤレスアクセスポイント ( WAP ) 受信されるおよび送信されるパケットをキャプチャし、格納するパケットキャプチャ 機能有効。この機能はキャプチャされるパケットがネットワークプロトコル アナライザによって分析することができるので解決するか、またはパフォーマンスの最適化に非常に役立ちます。パケットキャプチャの 2 つのメソッドがあります:

- ローカル キャプチャ method — キャプチャされたパケットは WAP でファイルで格納されます。WAP はまた Trivial File Transport Protocol ( TFTP ) サーバにファイルを送信できます。ファイル 管理 パケットキャプチャは pcap 形式でフォーマットされ、Wireshark および OmniPeek のようなパケットアナライザ ソフトウェアツールを使用して検査することができます。
- リモート キャプチャ method — キャプチャされたパケットは Wireshark ツールを実行する外部コンピュータへのリアルタイムでリダイレクトされます。

この技術情報は WAP のパケットキャプチャの設定でガイドし、これらのパケットキャプチャをローカルまたはリモートで受け取ることを向けます。これがされれば、[パケットキャプチャステータスの](#)チェックを続行し、次に[ファイルをダウンロード](#)できます。

## 適当なデバイス

- ワイヤレスアクセスポイント

### [Software Version]

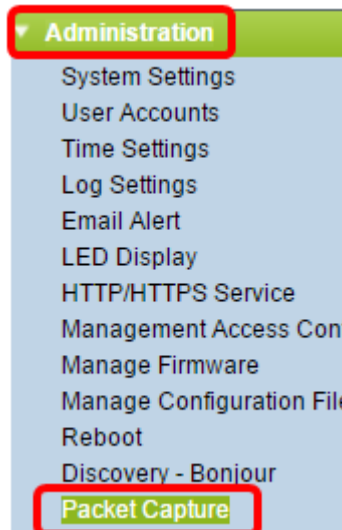
- 1.0.1.2 — WAP150、WAP361
- 1.0.2.2 — WAP351、WAP131
- 1.0.6.2 — WAP121、WAP321
- 1.2.1.3 — WAP371、WAP551、WAP561
- 1.0.0.17 — WAP571、WAP571E

## 設定 パケットキャプチャ

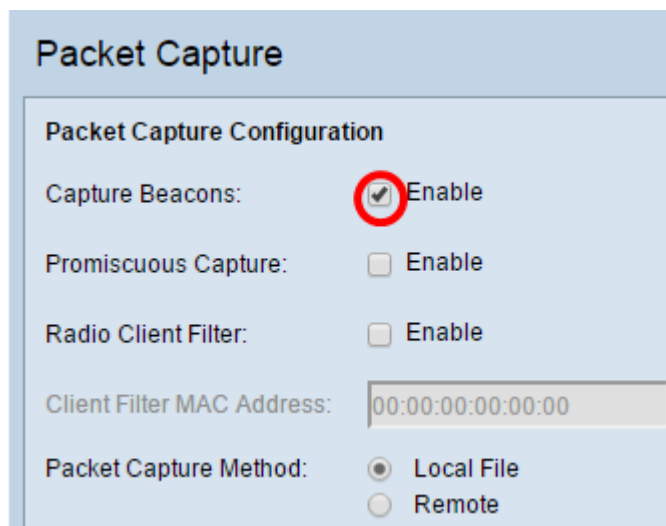
### 設定 パケットキャプチャ設定

ステップ 1.アクセス ポイントの Webベース ユーティリティへのログインは > **パケットキャプチャ** 『管理』 を選択し。

注: タブは使用している WAP モデルによって変わるかもしれません。イメージは下記の WAP361 から撮られます。



ステップ 2. キャプチャ ビーコンの **Enable** チェックボックスがチェックされるかどうか確認して下さい。ビーコンフレームは Wireless Local Area Network ( WLAN ) の存在を知らせるために定期的送信されます。この機能はデフォルトで有効になります。



注: TheWAP551 および WAP561 はパケットの 3 つの型をキャプチャ します: Wireless LAN、イーサネット LAN および内部 インターフェースにパケットに関連付けられるパケット。

WAP と関連付けられるパケットをキャプチャ すればことを Wireless Network Interface Card ( NIC ) が可能にしたいと思う場合ステップ 3. ( オプションの ) はプロミスキャス キャプチャの **Enable** チェックボックスをチェックします。これをチェックする場合、[ステップ 6.](#)にスキップして下さい。

**Packet Capture Configuration**

Capture Beacons:  Enable

Promiscuous Capture:  Enable

Radio Client Filter:  Enable

Client Filter MAC Address:

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface:

注: プロミスクラス キャプチャが無線クライアント フィルタ 機能は有効に することができません。

WAP と関連付ける必要性なしでパケットをキャプチャ すればことをプロミスクラス キャプチャをチェックしなかったし、ワイヤレス NIC が可能にしたかったらステップ 4. ( オプションの ) は無線クライアント フィルタの Enable チェックボックスをチェックします。

**Packet Capture**

**Packet Capture Configuration**

Capture Beacons:  Enable

Promiscuous Capture:  Enable

Radio Client Filter:  Enable

Client Filter MAC Address:

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface:

無線クライアント フィルタが有効に なる場合ステップ 5. ( オプションの ) はクライアント フィルタ MAC Address フィールドで、クライアント フィルタの MAC アドレスを入力します。

### Packet Capture

Packet Capture Configuration

Capture Beacons:  Enable

Promiscuous Capture:  Enable

Radio Client Filter:  Enable

Client Filter MAC Address:

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface:

[ステップ 6](#) 下記のように次のパケットキャプチャ方式 Radio ボタンの 1 つを選択して下さい:

- ローカルファイル— WAP でファイルとしてキャプチャされるパケットを格納します。このオプションが選択される場合、次のステップに進んで下さい。
- remote — ネットワークプロトコル アナライザ ツールを実行する外部コンピュータにリアルタイムのキャプチャされるパケットをリダイレクトします。このオプションが選択される場合、[ステップ 10](#)に進んで下さい。

Client Filter MAC Address:  (xx)

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface:

Capture Duration:  Se

Maximum Capture File Size:  KB

Remote Capture Port:  (Ra

ローカルファイル キャプチャ方式が選択される場合ステップ 7. ( オプションの ) は、パケットがキャプチャ インターフェイス ドロップダウン リストからキャプチャされる インターフェイスを選択します。オプションのリストは使用している WAP モデルによって変わるかもしれません。

Capture Interface:	Radio 1 ▼
Capture Duration:	Brtrunk
Maximum Capture File Size:	Radio 1 - VAP0
Remote Capture Port:	Radio 1 - VAP1
	Radio 1 - VAP2
	Radio 1 - VAP3
	Radio 2 - VAP0
	Radio 2 - VAP1
	Radio 2 - VAP2
Save	Start Cap
Packet Capture Status	LAN3
	LAN4
	Radio 1
	Radio 2

- 無線 1/Radio 2 —無線インターフェイスの 802.11 トラフィック
- Ethernet/eth0 —イーサネットポートの 802.3 トラフィック
- 無線 1 - VAP0/Radio 2 - VAP0 — VAP0 トラフィック
- 無線 1 - 1 無線で送る VAP1 - VAP3 (もし設定するなら) —規定されたバーチャルアクセスアクセス・ポイント (VAP) のトラフィック
- 無線 2 - 2 無線で送る VAP1 - VAP3 (もし設定するなら) —規定された VAP のトラフィック
- 無線 1 - 1 無線で送る WDS0 - WDS3 (もし設定するなら) —規定されたワイヤレス配分組織 (WDS) のトラフィック
- 無線 2 - 2 無線で送る WDS0 - WDS3 (もし設定するなら) —規定された WDS のトラフィック
- LAN1 への LAN5 —イーサネットポートの 802.3 トラフィック
- Brtrunk — WAP デバイスの Linux ブリッジ インターフェイス。
- wlan0vap1 への wlan0vap7 —無線 1 の規定された VAP のトラフィック
- wlan1vap1 への wlan1vap7 —無線 2 の規定された VAP のトラフィック
- wlan0wds0 への wlan0wds3 —規定された WDS インターフェイスのトラフィック
- VAP0 が WLAN0:VAP0 — VAP0 トラフィック
- WLAN1:VAP0 —無線 2 の VAP0 トラフィック (WAP561 デバイスだけのために)
- wlan1 —無線 2 の VAP0 トラフィック
- 無線 1 - 1 無線で送る VAP1 - VAP7 (もし設定するなら) —規定された VAP のトラフィック
- 無線 2 - 2 無線で送る VAP1 - VAP7 (もし設定するなら) —規定された VAP のトラフィック

ステップ 8. キャプチャ期間フィールドで 10 から 3600 秒にキャプチャ期間レンジングを入力して下さい。デフォルト値は 60 秒です。

注: この例では、65 は使用されません。

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface: Radio 1 ▼

Capture Duration: 65 Second (Range: 10-3600, Default: 60)

Maximum Capture File Size: KB (Range: 64-4096, Default: 1024)

Remote Capture Port: 2002 (Range:1025-65530, Default: 2002)

ステップ 9. 最大キャプチャファイルサイズフィールドで 64 から 4096 KB まで最大キャプチャファイルサイズレンジングを入力して下さい。デフォルト値は 1024 KB です。

注: この例では、2048 は使用されます。

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface: Radio 1 ▼

Capture Duration: 65 Second (Range: 10-3600, Default: 60)

Maximum Capture File Size: 2048 KB (Range: 64-4096, Default: 1024)

Remote Capture Port: 2002 (Range:1025-65530, Default: 2002)

リモート パケットキャプチャ 方式が選択される場合 [ステップ 10.](#) ( オプションの ) はリモート キャプチャ Port フィールドで 1 から 65530 まで、ポート番号レンジングを入力します。デフォルト値は 2002 です。

Client Filter MAC Address: 00:00:00:00:00:00 (xx)

Packet Capture Method:  Local File  
 Remote

Capture Interface: radio1 ▼

Capture Duration: 60 Se

Maximum Capture File Size: 1024 KB

Remote Capture Port: 2002 (R

Save Start Capture Stop Capture

ステップ 11. 『SAVE』 をクリックして下さい。

Client Filter MAC Address: 00:00:00:00:00:00 (xx)

Packet Capture Method:  Local File  Remote

Capture Interface: radio1 ▾

Capture Duration: 60 Se

Maximum Capture File Size: 1024 KB

Remote Capture Port: 2002 (R)

Save Start Capture Stop Capture

ステップ 12: パケットキャプチャ プロセスを開始するためにキャプチャを『Start』をクリックして下さい。

Client Filter MAC Address: 00:00:00:00:00:00 (xx)

Packet Capture Method:  Local File  Remote

Capture Interface: radio1 ▾

Capture Duration: 60 Se

Maximum Capture File Size: 1024 KB

Remote Capture Port: 2002 (R)

Save Start Capture Stop Capture

ステップ 13: 確認ウィンドウがポップアップしたら、『OK』をクリックして下さい。

Confirm

! Are you ready to start remote packet capture?

OK Cancel

注: パケットキャプチャ ステータス エリアはキャプチャが進行中であることを示します。

ステップ 14: ( オプションの ) パケットキャプチャ プロセスを停止するためにキャプチャを『Stop』をクリックしそして『OK』をクリックして下さい。

今パケットキャプチャ設定を行ってしまいました。

## [パケットキャプチャ ステータス](#)

パケットキャプチャ ステータス エリアは次の情報が含まれています。最近のステータスを表示するために『Refresh』をクリックして下さい。

**Packet Capture Status**

Current Capture Status: Stopped due to administrative action

Packet Capture Time: 00:00:33

Packet Capture File Size: 0 KB

- 現在のキャプチャは status —現在のパケットキャプチャ ステータスを表示する。
- タイム パケットキャプチャはパケットがキャプチャされる 期間を表示する。
- パケットキャプチャ ファイルサイズ—パケットによってキャプチャされる ファイルのサイズを表示する。

## パケットキャプチャ File Download

方法に 2 つの方法がパケットキャプチャ ファイルをダウンロードするあります。

- ハイパーテキスト転送プロトコル ( HTTP )
- Trivial File Transfer Protocol ( TFTP )

キャプチャされるファイルが TFTPサーバによってダウンロードされなければならない場合  
ステップ 1. ( オプションの ) はキャプチャ ファイル チェックボックスをダウンロードする  
ために使用 TFTP をチェックします。チェックされて、TFTPサーバ ファイル名および  
TFTPサーバ IPv4 Address フィールドはアクティブになります。

**Packet Capture File Download**

File download using HTTP/HTTPS may be done by simply clicking the Download button. To use

Use TFTP to download the capture file

TFTP Server Filename:  (Range: 1 - 256 Characters)

TFTP Server IPv4 Address:  (xxx.xxx.xxx.xxx)

注: ステップ 1 のチェックボックスをチェックしなかった場合、[ステップ 4.](#)にスキップして下さい。

ステップ 2. 1 から 256 文字まで及ぶ TFTPサーバ Filename フィールドの pcap 形式でファイル名を入力して下さい。

注: この例では、apcapture.pcap は使用されます。



**Packet Capture File Download**

File download using HTTP/HTTPS may be done by simply clicking the Download button. To use TFTP, click the checkbox below.

Use TFTP to download the capture file

TFTP Server Filename:  (Range: 1 - 256 Characters)

TFTP Server IPv4 Address:  (xxx.xxx.xxx.xxx)

ステップ 3. TFTPサーバ IPv4 Address フィールドで TFTPサーバの IPv4 アドレスを入力して下さい。

注: この例では、192.168.1.17 は使用されます。

**Packet Capture File Download**

File download using HTTP/HTTPS may be done by simply clicking the Download button. To use TFTP, click the checkbox below.

Use TFTP to download the capture file

TFTP Server Filename:  (Range: 1 - 256 Characters)

TFTP Server IPv4 Address:  (xxx.xxx.xxx.xxx)

ステップ 4. 『Download』 をクリックして下さい。

注: TFTP を選択しなかった場合、ファイルは HTTP/HTTPS によってダウンロードされます。

**Packet Capture File Download**

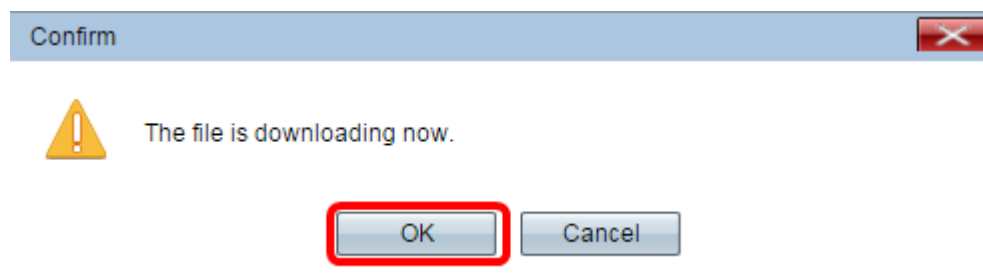
File download using HTTP/HTTPS may be done by simply clicking the Download button. To use TFTP, click the checkbox below.

Use TFTP to download the capture file

TFTP Server Filename:  (Range: 1 - 256 Characters)

TFTP Server IPv4 Address:  (xxx.xxx.xxx.xxx)

ステップ 5 ウィンドウはダウンロードが進行中であることを知らせるようです。[OK] をクリックします。



HTTP/HTTPS か TFTP を通して今パケットキャプチャ ファイルをダウンロードする必要があります。